

# 港南造形タイムズ

第 20 号

## 平林祭で木工教室を開催 大好評！！

10月24日(日)に開催された平林祭で、糸鋸(イトノコ)を使った木工教室を開催しました。子どもからご高齢の方まで約130名の方に、本校生(クラフト部と木工授業選択者)と本校教員の手ほどきでゾウやイルカなどの置物を作成していただきました。

木工教室はすっかり地域に定着していて、お昼過ぎには用意していた整理券がなくなり、申し込んでから制作を始めるまで1~3時間程度待ってもらうほどの盛況振りでした。

「毎年楽しみにしています。」「機械のノコを使うのが面白い。」「こんな機械を使うことないから、やってみたかった。」「きれいに出来てよかった。」など評判は上々でした。



## 産業教育フェア開催

10月23日(土)と24日(日)の両日、弁天町のオーク200で産業教育フェアが開催されました。本校からは、ファイバーアート部、陶芸部、版画部、クラフト部が参加し作品を販売しました。

今年も来場者が1万人をこえ大盛況でしたが、工業系、農業系の学校が多数を占める中で、美術造形の専門高校の本校のブースは異彩を放ち、たくさんの方に出品した作品を買っていただきました。



## 巨大折り鶴を作成



11月7日(日)に万博記念公園 EXPO'70パビリオンで開催された「心の再生」アートフェスティバル「巨大折り鶴づくり」に本校の生徒会役員5名がボランティアとして参加しました。

午前は支援学校の子どもと午後は小学生と一緒に本校生が巨大折り鶴を作りました。まず、みんなで力をあわせて5メートル四方の紙で巨大折り鶴を折り、できあがった折り鶴に、子

どもたち一人ひとりが思い思いの絵やことばを絵の具でかきました。こどもたちは折ることに熱中、さらに水彩絵の具を使ったペインティングに大喜びでした。

イベントの担当者の方から「造形専門高校なので慣れていますがね。」「段取りよく、よく動きますね。」「とのことばをいただきました。

## 自習教室の机にパーテーションが出来ました テスト前には学習サポーターも来ます

1学期から供用を開始していた自習教室の机に、利用する生徒が集中できるようにパーテーションを設置しました。

パーテーションは高橋孝壽先生のお手製で、生徒に「とても使いやすくなった。」「落ち着く。」と好評です。また、2学期の中間考査から考査前の一週間、国立大学の教員養成系学部等に在学している本校卒業生に学習サポーターとしてきてもらっています。



普通教科にも意欲的に取り組んで幅広い学力をつけることは、いい作品を作る原動力になります。進路を実現するため、苦手な科目を克服するためにも、是非とも一人でも多くの人に自習室と学習サポーターを活用してほしいと思います。

## 西梅田ギャラリーの作品を更新

地下鉄四ツ橋線西梅田駅にある本校の西梅田サテライトギャラリーの展示作品を10月8日に更新しました。

生徒が授業で制作した作品を展示しています。是非一度お立ち寄りください。

